



限界集落株式会社

黒野伸一(著)
出版社 小学館

小野寺 泉
(南赤塚小学校教諭)



新しいことを始めるのには勇気がいる。私にはその勇気がなく、現状維持で満足してしまうことが多い。この物語は、過疎や高齢化が進み、共同生活の維持が困難な村が舞台である。「あなたは村の代表としてこの村を再生させることができますか。」
村が消滅するのを待つだけであった村人たちに新しい風を吹かせたのは、東京から人生の休息で訪れていた多岐川であった。村を救うために村の代表として様々な改革をした。農業について無知なため、初めは反発され村人の心をつかむのに苦労する。村人の心をつかんだ後も困難が待ち受ける。そんな中、多岐川・村人が村の野菜を有名にするという目標に向かい奮闘していく。
この本を読んで新しいことを一人でやる必要はない。勇気がなくても周りには助けてくれる人がいることに気付かされた。過疎や高齢化など今の日本が目を背けることのできない問題だけでなく、人とのつながりの大切さを改めて学ぶことができる一冊になっている。

のぎ子通信 赤羽みちえ

1 もう12月... やはひはいいな... 今年も本当に野木町にどよぶりの一年でした

2 ホームページ見だよ! イベント情報楽しいは!

3 先月は研修で下妻市に行きました。のぎのんパス大好き~ 日立海浜公園や大洗町にも行ってきました

4 野木のイベントをより良くするために毎月会議をします

5 参加すればいいよ! 野木町観光協会に参加したんです

6 あなたも野木町の魅力を発信するのぎ観光* コンシェルジュになつてみませんか?

※のぎ観光コンシェルジュの募集は12月までです
問い合わせは野木町産業課まで(02800-74747)

(コキアの丘)

野木ホフマン館 歴史講演会
明治の赤煉瓦生産と
旧下野煉化製造会社煉瓦窯

【日時】 12月17日(日) 14時~16時
【場所】 野木ホフマン館 研修室1・2
【定員】 50名 (申込先着順、聴講無料)
【講師】 小山工業高等専門学校名誉教授・工学博士
河東 義之 先生
かわのがし よしゆき

【略歴】 愛媛県生まれ。東京工業大学卒業。専門は近代日本建築史、文化財保存。現在、日本大学大学院芸術研究科及び同大学芸術学部の非常勤講師。栃木県、栃木市などの文化財保護審議会委員などを務める。野木町煉瓦窯に関しては、平成18~19年度、保存修理検討委員会委員長として尽力された。



【申込方法】
ホフマン館にお電話又は直接来館にてお申し込みください。
【申込期間】
12月1日(金)~15日(金)
9時~17時



問野木ホフマン館 (月曜休館) ☎(33)6667

わが家の
アイドル



たけうち あおい
武内 葵ちゃん
(3歳2か月)

お祭り大好き、プリンセス大好き、公園大好き... でも虫はちょっと苦手です。弟の縁が生まれながら、グンとお姉さんらしくなったね。

問総合政策部政策課☎(57)4134

町の人口 11月1日現在

◇人口 男 12,560人 女 12,687人 計 25,247人 ◇世帯数 9,859